

三浦半島魅力深化プロジェクト

■ 具体的使途（経費内訳）

交付対象事業	経費内訳、交付金充当額
1 雇用の創出 (1) 若者にとって魅力的な働く場の創出、人材育成 ア 魅力的な働き方 9,148千円	・地域の担い手による地域課題解決支援事業（委託料） 9,148千円 地域の課題の掘り起こし、地域課題のヒアリングを行う連続講座、成果発表会、企業と個人事業主とのマッチングを行う起業支援を実施。2020～2022年度事業でできたコミュニティを活用して、フィールドワークを増やし、地域により根づいた起業を支援する。
1 雇用の創出 (2) 地域の魅力を活用した稼ぐ仕組みの構築 イ 食で稼ぐ 8,920千円	・新たな時代の農業者を育成するための新時代の農業人育成プロジェクト「産農人育成プロジェクト」の展開（委託料） 8,920千円 地域の農業高校や就農者育成の「かながわ農業アカデミー」等と連携し、地域就農・就職を希望する卒業生等に農作業の技術、農産物の加工品の開発、販売の実習等が学べる育成プログラムを実施する。プログラム修了者には持続した就農・就職への支援を行い、地域就農者の安定的な確保を図ると共に、マーケットインによる野菜の生産と新たな魅力の創出を行う。さらに野菜を使ったメニューや加工品の販売を支援し、6次産業化の後押しをする。 2023年度は主に事業規模の拡大、商品の開発、人材確保ルートの拡大等を行う。
1 雇用の創出 (2) 地域の魅力を活用した稼ぐ仕組みの構築 ウ 海外から稼ぐ 1,190千円	・回遊拠点誘致促進費（公募用地不動産鑑定料） 1,190千円 三浦半島の中心部に位置する県有地を活用し、民間資金を活用した交流施設を誘致するための公募事業を実施し、地域の活性化と民間投資の促進を図る（賃料算定のため不動産鑑定を事前に実施）。
2 地域への愛着を深める (1) 地域のファンの獲得 ア 地域の魅力創出事業 7,070千円	・湘南国際村魅力向上事業（負担金） 1,070千円 湘南国際村が葛飾北斎の浮世絵を感じられる場所としての認知度を定着させるため、北斎をテーマとしたイベントを実施。また、三浦半島内や県外からの更なる観光客の獲得に向けて、美術館などの関係施設等と連携した周遊する仕組みを検討する。 ・三浦半島地域活性化プラットフォーム事業（委託料） 6,000千円 三浦半島の多様な事業者によるプラットフォームを構築し、国内外の活性化事例を参考に、プラットフォーム参加者による地域活性化事業を進める。 初年度の2023年度は、プラットフォームを設立し、先進事例の研究や、事業者間連携事業の検討等を行うための定例会を開催するとともに、機運醸成のためのシンポジウムを開催する。

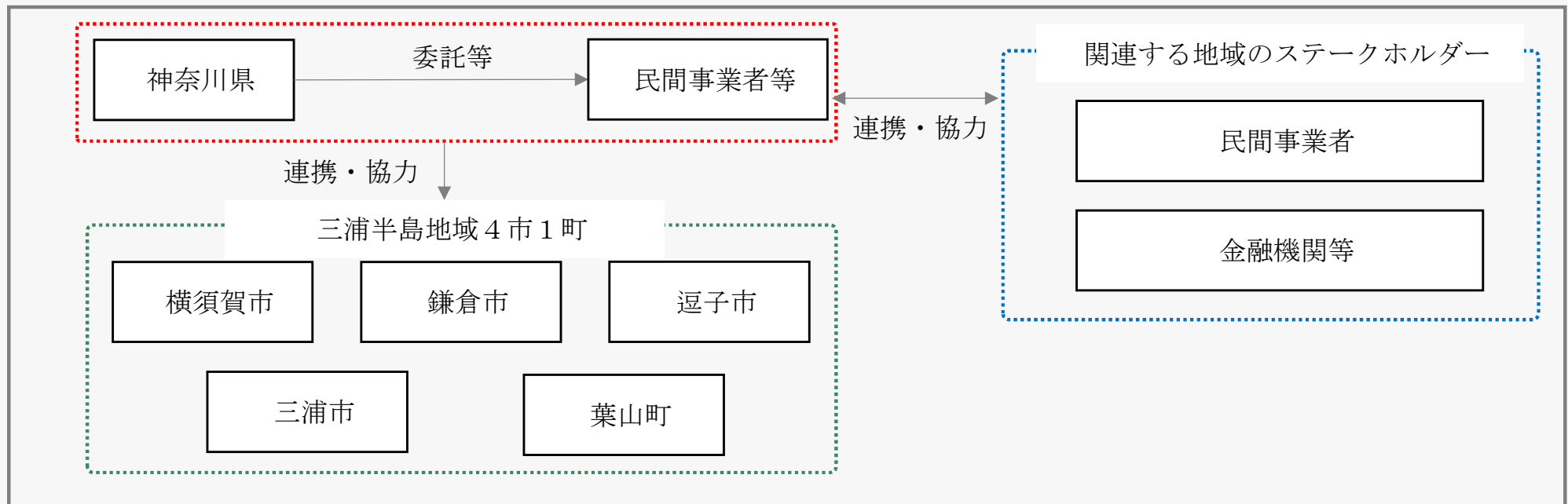
三浦半島魅力深化プロジェクト

■ 具体的使途（経費内訳）

交付対象事業	経費内訳、交付金充当額
2 地域への愛着を深める (1) 地域のファンの獲得 イ 海を活用したブランド力の向上 3,000千円	・マリンスポーツによるまちづくり事業（負担金） 3,000千円 ウインドサーフィンワールドカップ横須賀・三浦大会の継続開催により、ウインドサーフィンの競技人口増加及びイメージの確立に取り組む。
2 地域への愛着を深める (2) 地域課題の持続的な解決の仕組みの構築 ア 最先端技術の活用 5,924千円	・実証事業実施事業（委託料） 5,924千円 地域課題を解決し生活環境の向上や地域活性化を図る、新たな技術やサービスの導入について実証事業を実施するとともに地域での導入の可能性を検証する。

三浦半島魅力深化プロジェクト

■ 実施体制



名称	役割
県	- 市町の境界を超える広域連携事業の実施 - 地域の共通課題（交通の便の悪さ、海の有効活用等）への対応に関するモデル事業の実施
三浦半島地域 4市1町	県事業との連携、協力

名称	役割
民間事業者	- 行政が行う事業への協力に留まらず、自由な発想で地域課題の解決に主体的に取り組む。 - 趣旨に賛同する事業について、企業版ふるさと納税の制度を活用した貢献に取り組む。
金融機関等	地方創生の推進に向け、本プロジェクトの事業に取り組む実施主体が活用できるメニュー（融資、ファンド等）やノウハウを提供